

会 議 結 果 報 告 書

会議の名称	令和８年度 第１回いろは遊学館等運営審議会
開催日時	令和８年７月９日（木）１４時００分～１５時１５分
開催場所	いろは遊学館 ３階ホール
出席委員	松本秀之委員 高橋貫委員 青木りえ委員 石川敦久委員 坂本定義委員 吉田和子委員 内田征男委員 長部玲子委員 前田長子委員 木村幸子委員 神山威仁委員 西川和人委員 抜井俊委員 （計１３人）
欠席委員	小林コト子委員 吉田舞唯委員
出席者職氏名	（いろは遊学館） 並木館長 竹田主査 浅見主任 （宗岡公民館） 佐野館長 岡野主査 （宗岡第二公民館） 吉田館長 （計６人）
説明員職氏名	（いろは遊学館） 竹田主査 （宗岡公民館） 佐野館長 （宗岡第二公民館） 吉田館長 （計３人）
議 題	１ 開会 ２ 委嘱状交付式 ３ 教育長あいさつ ４ 議 事（報告事項） （１） 令和７年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館事業報告について （２） 令和７年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館利用状況について ５ その他 ６ 閉 会
結 果	議 事（報告事項） （１） 令和７年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館事業報告について （２） 令和７年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館利用状況について （傍聴者 １人）

審議内容の記録（審議経過、結論等）

- １ 開会
- ２ 委嘱状交付式
- ３ 教育長あいさつ
- ４ 議 事（報告事項）
 - （１） 令和７年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館事業報告について

- (2) 令和7年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館利用状況について
- 5 その他
- 6 閉 会

4 (1) 令和7年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館事業報告について
(いろは遊学館)

令和7年度は、33事業を実施し、述べ参加人数は10,901人でした。

学社融合事業、高齢者事業、ICT学習支援事業、一般成人事業、家庭教育支援事業、青少年事業、サークル支援共催事業の7区分の事業に加え、講習会を実施しました。地域の人づくりの一環として、新たな情報の発信と、市民が学んだ成果を発表・還元できる場を提供し、人と人をつなぎ、交流できる環境づくりを推進しました。

学社融合事業である「いろはふれあい祭り」では、志木小学校のみなさん、いろは遊学館の利用者の会のみなさん、図書館の利用者の方など、大勢の参加がありました。

高齢者事業では、いろは大学を開催し、定員100名を2部制で実施しました。

ICT学習支援事業では、スマートフォンの操作に不慣れな人へサポートすることを目的に実施しました。

一般成人事業は、リラックスヨガ、おひとり様音楽会、3館合同リレー講座、大人ナチュラル講座、きらめき発見委員会の5事業を実施しました。

家庭教育支援事業では、子育て中の方を対象に、応援しよう赤ちゃんファミリー、ママサプリ、ちいさなクリスマス会の3事業を実施しました。

青少年事業では、小・中学生を対象とした事業として、文化体験道場、夏休みキャンドル作り講座、小中学生のためのはじめてのアコースティックギター体験、冬のこども教室、アコギのいろは、子ども料理教室の6事業を実施しました。

サークル共催事業では、いろは遊学館で活動している団体が学習成果を地域へ還元するとともに、新たな学習者を受け入れることを目的として10事業を実施しました。

(宗岡公民館)

宗岡公民館では、生涯学習活動に積極的に参加できる機会を提供し、地域住民の教養の向上、健康の増進、文化振興などに寄与することを目的として、対象者、ジャンル別に、7区分に分類して事業展開をしました。

高齢者事業である「あけぼの大学」では、65歳以上の方を対象に、1年間に渡り、教養・趣味・健康などに関する講座を実施しました。

ICT学習支援事業では、「初心者のためのパソコン個別指導」を月2回、定員2人として実施しました。

一般成人事業では「苔玉」を作る講座、「ヨガ講座」、「コーヒー講座」を実施しました。家庭教育支援事業では、「おやこ広場」などを実施しました。

青少年事業では、「科学あそび」、「子ども映画会」、「楽しくクッキング」を実施しました。

図書関連事業では、絵本の「よみきかせ」などを実施しました。

サークル支援共催事業では、「宗岡公民館まつり」や宗岡公民館で活動をしているサークルによる「カーレットを楽しもう」を実施しました。

(宗岡第二公民館)

宗岡第二公民館では、高齢者事業・ICT学習支援事業・一般成人事業など10の区分に分け、38事業を実施しました。令和6年度に比べ、事業の実施方法や期間、回数などを拡充し、前年度比較で事業の参加者数が6,382人から9,283人へ増

やすことが出来ました。

高齢者事業である「寿大学」では、65歳以上の方が教養・健康・趣味など幅広い内容を学ぶとともに、受講生相互の交流を図る通年の講座です。年間19回にわたり、いろんな分野の講師をお招きしました。

ICT 学習支援事業では、高齢者を対象とした「スマホ講座」を出前方式で実施しました。

一般成人事業では、「終活講座」「コーヒー講座（趣味講座）」「薬膳料理講座」「普通救命講習会」「3館合同リレー講座」「ヨガ講座」「バルーンアート講座」「自転車交通安全講習会」を実施しました。そのほか、利用が入っていない会議室を活用し自習スペース開放を行いました。

家庭教育子育て支援事業では、「おもちゃクリニック」、「アンガーマネジメントキッズ講座」「夏休み宿題大作戦」「DIY こども工作教室」「書初め練習会」「小学生勉強会」などを実施しました。

青少年事業では、学習支援ボランティアに協力いただき中間・期末試験対策と中学3年生を対象とした受験対策勉強会を実施しました。

図書室関連事業では、「読書ビンゴ」「リサイクル図書配布会」「映画会」「本のお楽しみ福袋」などを実施しました。

地域福祉事業のみんなの木あそびでは、高齢男性や障がいのある方を中心に、廃材を使って子どものおもちゃや実用的なものを製作しました

地域連携事業では、羽根倉子ども会と連携し、食品サンプル作りとそば打ち体験講座を実施しました。

サークル共催事業では、総合福祉センター利用者の会に加入している団体に協力いただき会員募集を目的とした動画を作成し、Instagram、X、Facebook にアップしました。

館内共催事業では近隣の高校や老人クラブ、総合福祉センター利用者の会、市内福祉関係団体などに協力いただき、「サマーコンサート」、「多世代交流事業」「総合福祉センターまつり」を実施しました。

<質疑応答>

委員：いろは遊学館の事業で、いろはふれあい祭りで、前年度と比較して利用者がおよそ1,000人増えたのは、模擬店を行ったのが理由ですか。

事務局：模擬店を行ったことも利用者が増えた要因ですが、天気に恵まれたことや、体験・遊びの広場で参加した団体もいろいろな工夫を凝らして、子どもたちも喜んで遊びに来てくれたことなど、いろいろな要因があると考えております。

委員：宗岡第二公民館のスプリンクラーが作動した事故について、その後どうなったのか。

事務局：令和5年度に、陶芸窯が置いてある美術工芸準備室のスプリンクラーが作動し、消防署による調査が行われたが、原因の究明には至らなかったことから、陶芸窯の利用再開は難しいという判断になりました。宗岡第二公民館で活動していた団体は、宗岡第二公民館で作陶し、いろは遊学館の陶芸窯を利用して活動を続けております。

4（２）令和７年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館利用状況について

（いろは遊学館利用状況）

いろは遊学館全体の利用状況をみますと、２５，６４２回の団体利用、６１，３７２人の利用がありました。令和６年度と比較してみますと、前年度と同じ利用状況でした。団体別では、一番多い団体は、成人団体で、３，０８４回、２９，１４０人の利用があり、全体の約５０％の利用があるという状況です。つぎに多いのは、青少年団体、市の機関、遊学館事業の順番になっております。

（宗岡公民館 利用状況）

宗岡公民館の 令和７年度の利用状況については、開館日数は３５５日で、回数が３，０４２回、人数が、２８，５０６人でした。前年度と比較して、回数が４２４回の増加、人数が７，７０９人、増加しています。増加した理由は、秋ヶ瀬スポーツセンターが建て替えのため利用できないことから、秋ヶ瀬スポーツセンターのホールを利用していた卓球などのサークルが、宗岡公民館を利用していることによるものと思います。

（宗岡第二公民館 利用状況）

開館日数は、３５５日です。貸出している施設は、会議室が６部屋、和室、調理室、トレーニング室、美術工芸室の１０部屋となります。利用回数は４，６１１回、利用人数は、４５，２２４人（前年度比１，３７０人増）となっています。

<質疑応答>

委員：いろは遊学館の利用状況について、令和６年度に減った理由はエアコンの故障のためという説明だった。７年度はさらに減っているが、どのように分析しているか。

事務局：サークルの高齢化が進んでいて、活動をやめてしまうサークルが多くなっています。その結果、利用率が減少していると感じています。